

年度 3月期	自己資本 利益率	参考 純利益	参考 (株主資本) 自己資本
2000年	0.8	0.8%	11
2001年	6.1	6.0%	89
2002年	-31.2	-31.2%	-340
2003年	-6.2	-6.5%	-66
2004年	1.3	1.2%	13
2005年	9.5	9.0%	112
2006年	3.9	3.8%	51
2007年	-32.4	-38.0%	-378
2008年	-0.3	-0.4%	-3
2009年	-73.8	-111.9%	-462
2010年	-9.4	-9.4%	-38
2011年	-80.7	-83.0%	-318
2012年	3.9	3.9%	16
2013年	28	24.2%	136
2014年	37.8	30.9%	274
2015年			

ROE (自己資本利益率)

Return on Equityの略で、自己資本利益率の意味。純利益を自己資本で割って算出し、自己資本が年間何%で回ったか、つまり会社が株主から預かった資金を使ってどれくらい効率的に稼いだかをみる指標。ROEを高めるには、利益水準を上げるか、自社株買いなどで資本を圧縮するなどの手段がある。

一般にROE10%を超えれば優良企業とされる。過去20年間を振り返ってみると、日本企業の平均ROEは5%程度で、米国は12%程度。効率経営を重視する欧米の投資家にとってROEは主要な投資のモノサシになっている。かつてはROE経営の意識が薄かった日本企業も、最近は経営目標に取り入れるところが増えている。

